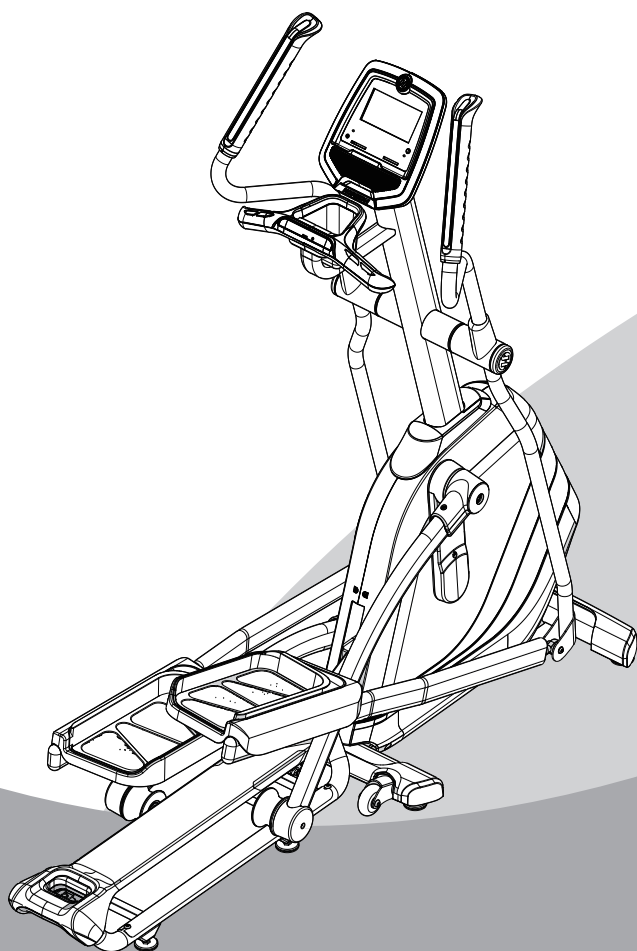


家庭用クロストレーナー

CROSS TRAINER

ANDES 7.1

取扱説明書



家庭用室内運動用具

も く じ

安全のために、必ずお守りください	1
■ 警告記号の意味	1
■ ご使用前に	1
■ ご使用時に	2
■ ご使用前の点検	2
■ ご使用場所	2
■ お手入れと保管	2
梱包内容	3
組立方法	4
■ 組立手順	4
各部の名称	7
移動と保管	8
■ 本体の開閉方法	8
■ 移動	8
■ 保管	8
ご使用前の準備	9
■ 水平に調節	9
■ 電源接続	9
■ ユーザ設定	9
コンソールとディスプレイ	10
■ コンソール	10
■ ディスプレイ	11
基本的な使い方 (クイックスタート)	12
プログラムの使い方	13
■ P1 MANUAL (マニュアル)	13
■ P2 INTERVALS (インターバル)	14
■ P3 GAME (ゲーム)	14
■ P4 FIT TEST (体力テスト)	15
■ P5 WEIGHT LOSS (体重減量)	16
■ P6 WEIGHT LOSS PLUS (体重減量プラス)	16
■ P7 ROLLING (ローリング)	17
■ P8 REVERSE TRAIN (リバース)	17
■ P9 CONSTANT WATTS (一定ワット)	18
■ P10 INTERVAL WATTS (インターバルワット)	18
■ P11 THR ZONE (目標心拍数ゾーン)	19
■ P12 %THR (目標心拍数パーセント)	19
■ P13 STRENGTH BUILDER (ストレングスビルダー)	20
■ P14 CUSTOM (カスタム) の使用方法	21
高度な使い方	22
■ 心拍数センサーの使いかた	22
■ 音楽を聴く	23
■ アプリとの接続	23
お手入れ	24
■ 故障かな?と思ったら	24
愛情点検	25
製品仕様とアフターサービス	26
保証書と問い合わせ窓口	裏表紙

特 長

- 滑り止めがついて安全なペダルと、長いストライド幅。
- インダクションブレーキが瞬時かつ正確に負荷を変更。
- 片手でワンタッチ折りたたみ。

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この商品は、ご家庭で手軽かつ安全にエクササイズができるように開発された、家庭用クロストレーナーです。

安全に、正しくご使用いただくために、ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みください。

また、お読みになった後は、必要なときにいつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

安全のために、必ずお守りください

警告記号の意味

この取扱説明書には、安全にお使いいただくために次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告 または  警告	この表示の注意事項を守らないと、火災や感電、転倒、挟まれなどにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。
 注意 または  注意	この表示の注意事項を守らないと、感電や転倒、挟まれ、その他の事故によりけがをしたり、周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。
 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、文章で示します。
 強制	強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、文章で示します。
 火災 および  感電	各注意を示します。 具体的な注意内容は、文章で示します。

ご使用の前に

**警告**

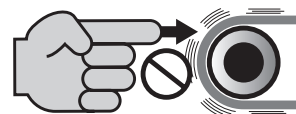
 改造禁止	● 本製品を勝手に改造、修理しないでください。むやみに開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となり大変危険です。
 濡れ手禁止	● 濡れた手で電源プラグに触れないでください。濡れた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電等の原因となり大変危険です。
 禁止	● <u>ペットおよび 14 歳未満のお子様を本製品に近づけたり、乗せたりしないでください。</u> ● 本製品を他の用途に使用しないでください。 ● 本製品は 1 人用のトレーニングマシンですので、2 人以上では使用しないでください。 ● 体重 136kg を超える人は使用しないでください。 ● 本製品は家庭用（室内・個人使用）です。ご家庭以外（施設等）での使用は、保証の対象外となります。 ● 回転部分に巻き込まれそうな服装で本製品を使用しないでください。 ● 延長コード、変圧器などは使用しないでください。
 強制	● 本製品は、取扱説明書に従って正しくご使用ください。 ● 運動前に必ずストレッチ、準備体操を行ってください。 ● 運動は、なるべく食後 1～2 時間後に行ってください。食後すぐの運動および運動後 30 分以内の食事はお控えください。 ● 心臓病、呼吸器障害、高血圧ほか、身体に持病や障害のある方は、必ず医師にご相談のうえ、ご使用ください。 ● 本製品は、必ず適正なコンセントにつないでください。 ● ご使用前に、組立て箇所が緩みがないか必ず確認してください。

■ ご使用時に



警告

 禁止	● <u>駆動部・回転部に物や指を近づけないでください。</u> ● 本製品に強い衝撃を与えたり、重い物を載せたりしないでください。 ● 本製品の隙間や穴に物を詰めないでください。 ● 運動量は徐々に増やし、無理をしないでください。飲酒後の運動は絶対にしないでください。 ● 手で漕ぐのはおやめください。
 強制	● 運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。駆動部等に巻き込まれるおそれがあるため、ひも類のない服装をしてください。 ● 運動中に体の異常を感じたら、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。 ● 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。



■ ご使用前の点検



警告

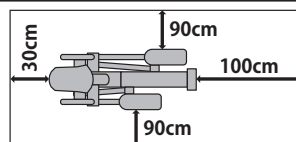
 強制	● 接地部のがたや、組立部に緩みがないか確認、調節してご使用ください。
--------	---

■ ご使用場所



注意

 禁止	● 本製品を屋外やガレージ、ベランダ等の半屋外、ほこりの多い場所では使用しないでください。 ● 直射日光が当たる場所や、温度が一定でない場所では使用しないでください。 本体の温度が上がり、故障の原因となるおそれがあります。 ● 浴室やプール等の湿気の多い場所や、水滴などが本製品にかかる場所には設置しないでください。 本体内部に水滴等が浸入し、故障の原因となるおそれがあります。
 強制	● 本製品は、必ず安定した平坦で丈夫な床に設置してください。 ● 周囲に燃えやすい物、本製品を濡らしたりする物がないか確認してください。 ● 安全のため、右図の設置スペースを確保してください。



■ お手入れと保管



注意

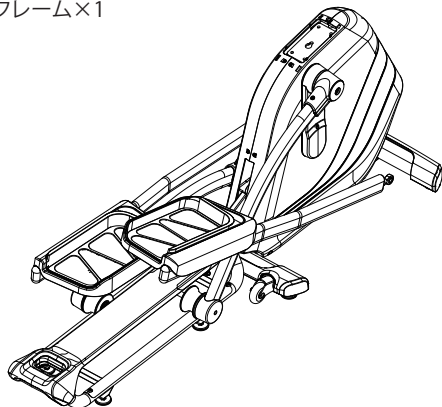
 電源を抜く	● 長時間使用しないときは、安全のため電源を切って電源プラグを抜いてください。 ● お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜いてください。 ● 一週間に一度程度、乾いた布で本製品に付着したほこりを拭き取ってください。また、本製品を設置している床の上もほこりを残さないよう掃除してください。
 禁止	● 屋外や半屋外、ほこりや湿気の多い場所、高温になる場所に保管しないでください。 ● 転倒のおそれがある場所、お子様が触れる場所に保管しないでください。 ● お手入れには、水を浸した布をご使用ください。アルコール、中性洗剤等は使用しないでください。
 強制	● 移動するときは、必ず電源を切って電源プラグを抜いてから移動してください。接続したまま移動すると、電源コードが損傷し、故障の原因となるおそれがあります。

梱包内容

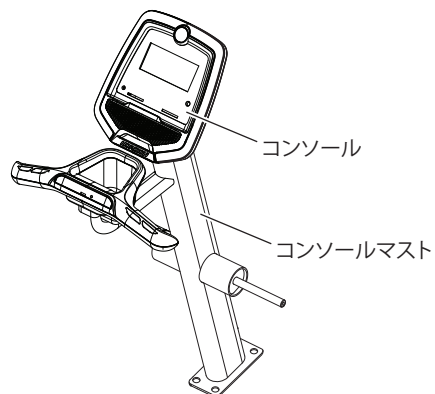
本製品は、ご購入時には分解されて箱に梱包されています。

本製品を箱から外に出す際、および組立ての際は、重量が大きい（79.5kg）ため2人以上で行うことをお勧めします。以下に梱包内容を示しますので、梱包内容がすべて揃っていることをご確認ください。

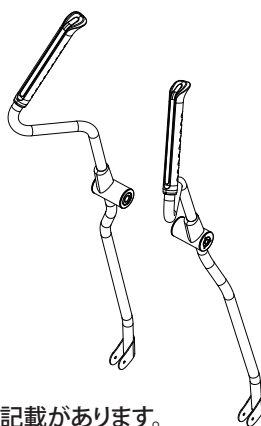
メインフレーム×1



コンソール・コンソールマスト×1式

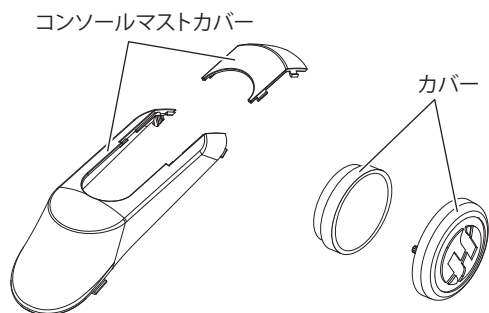


アーム×2

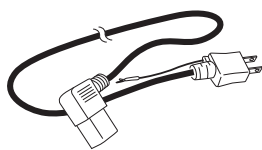


※L(左)、R(右)の記載があります。

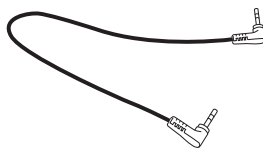
コンソールマストカバー×2
カバー×2



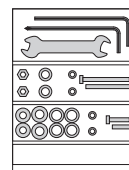
電源コード×1



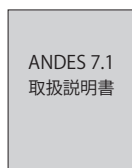
オーディオケーブル×1



組立キット×1



取扱説明書×1



※万一、不足した部品があった場合は、販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

※組立用部品についての詳細は、次ページをご参照ください。

組立方法



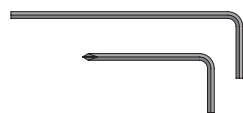
注意

- 組立手順を正しく守り、すべての部品がしっかりと固定されていることを確認してください。
組立手順を正しく守らないと、組立部分の締付け不良により、機械の故障につながります。
また、運動中に組立部分が緩むと、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 組立ては2人以上で行うことをお勧めします。
また、組立部品等で指などを挟まないようにご注意ください。

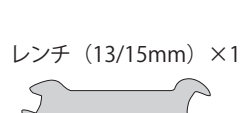
本製品は、右図のように組立用部品1式を付属しています。また、各組立手順ごとにボルトやねじなどを小分けにしていますので、開封してご使用ください。

組立ての際は、ボルトおよびねじの大きさや長さを間違えないようご注意ください。
ご不明な点がある場合は、販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

Lレンチ (8mm) ×1



Lレンチ (5mm) ×1



レンチ (13/15mm) ×1



HARDWARE BAG 1

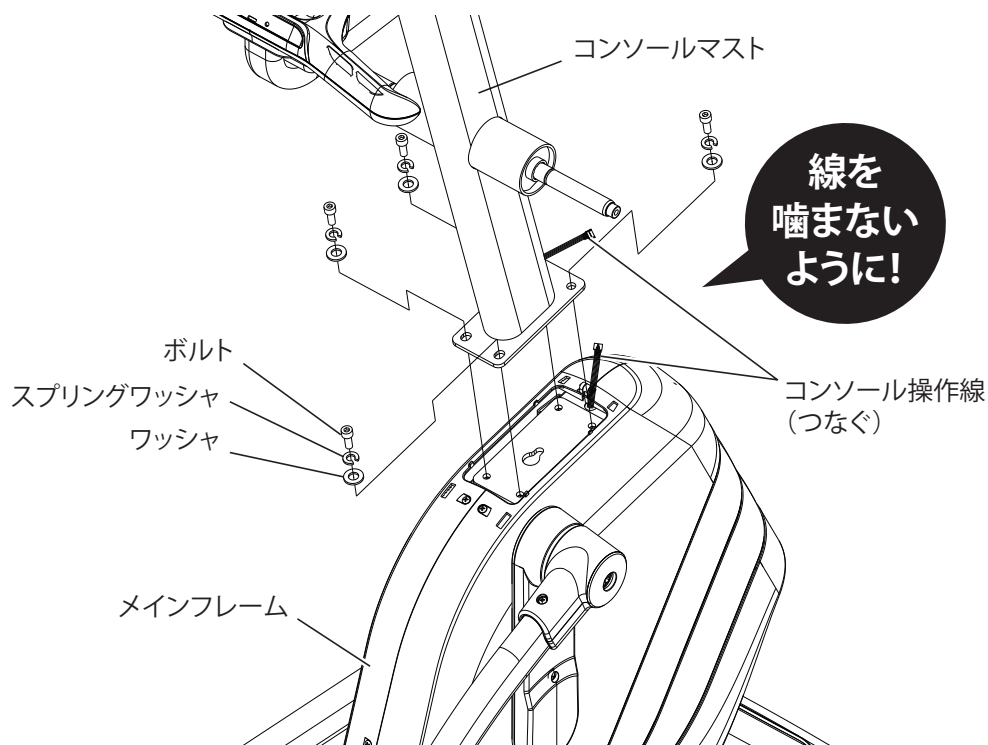


HARDWARE BAG 2

組立手順

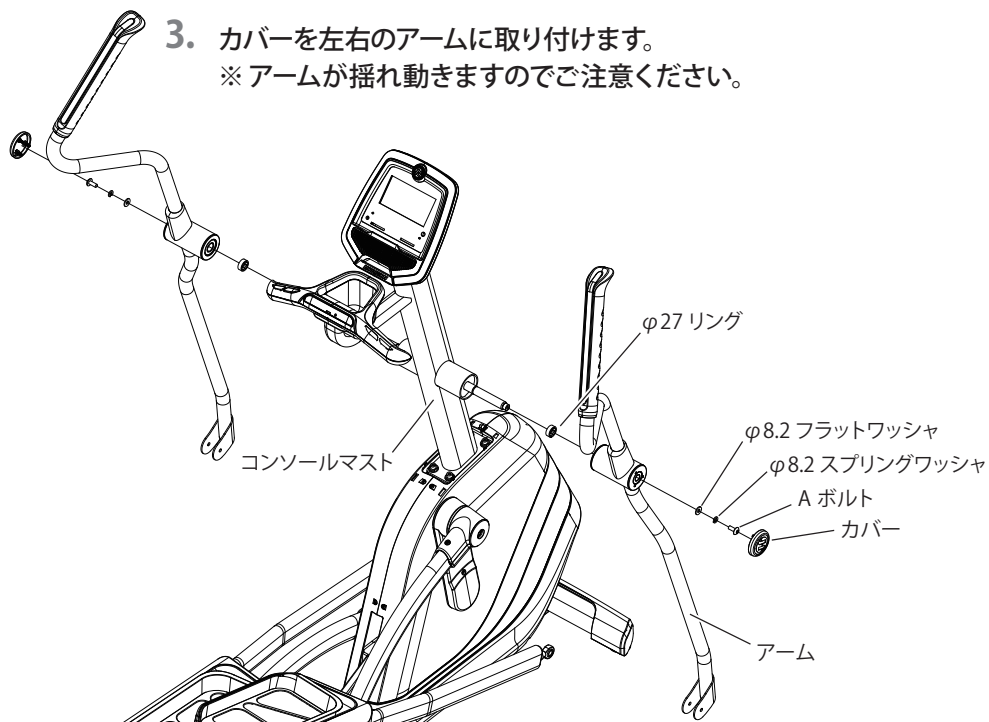
1

1. メインフレームにあらかじめ取り付けられているボルト・ワッシャ (各 4 個) を取り外します。
2. メインフレームから出ているコンソール操作線を、コンソールマストから出ている操作線と繋ぎ合えます。
3. コンソールマストをメインフレームに取り付け、取り外したボルト・ワッシャ (各 4 個) で固定します。
その際、コンソール操作線を噛まないようご注意ください。

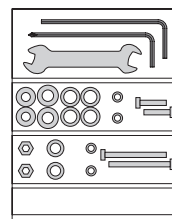


2

1. バッグ①を開封し、ボルトなどを取り出します。
2. 左右のアームをコンソールマストに取り付け、A ボルト (2 個)・ ϕ 8.2 スプリングワッシャ (2 個)・ ϕ 8.2 フラットワッシャ (2 個)・ ϕ 27 リング (2 個) で固定します。
3. カバーを左右のアームに取り付けます。
※アームが揺れ動きますのでご注意ください。



バッグ①

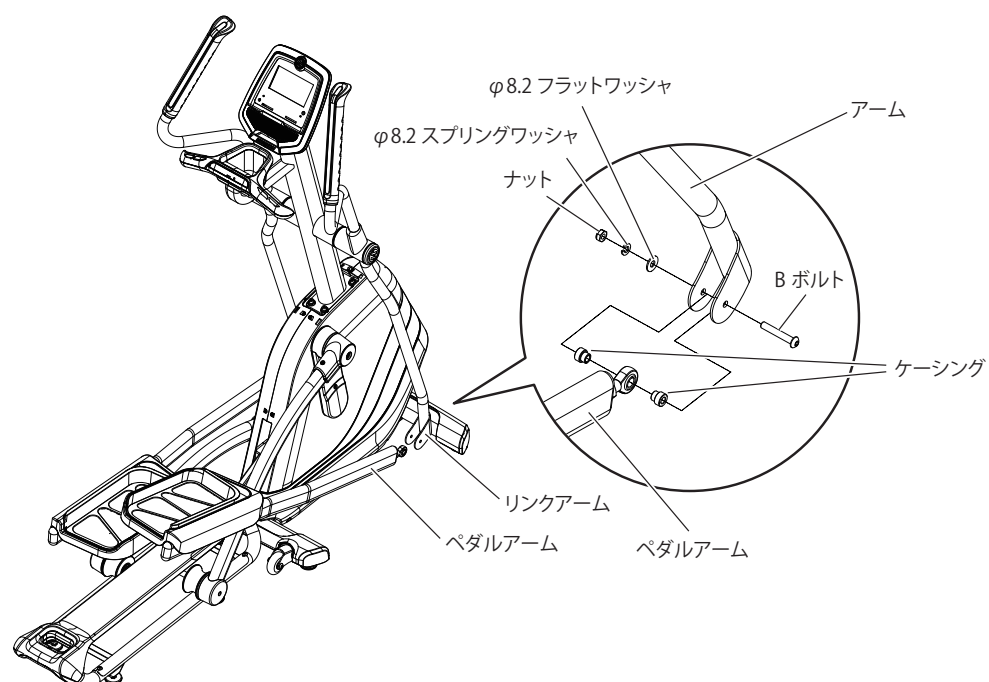


内容

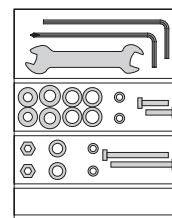
- A ボルト (M8×20mm) × 2
- ϕ 8.2 スプリングワッシャ × 2
- ϕ 8.2 フラットワッシャ × 2
- ϕ 27 リング × 2
- カバー × 2

3

1. バッグ②を開封し、ボルトなどを取り出します。
2. ペダルアームにケーシングを取り付け、左右のアームとペダルアームを、B ボルト・ ϕ 8.2 フラットワッシャ・ ϕ 8.2 スプリングワッシャ・ナット (各 2 個) で固定します。



バッグ②

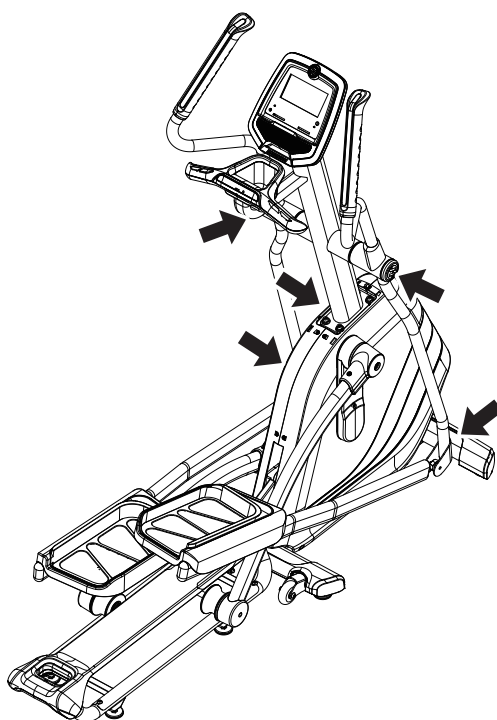


内容

- B ボルト (M8×50mm) × 2
- ϕ 8.2 スプリングワッシャ × 2
- ϕ 8.2 フラットワッシャ × 2
- ナット × 2
- ケーシング × 4

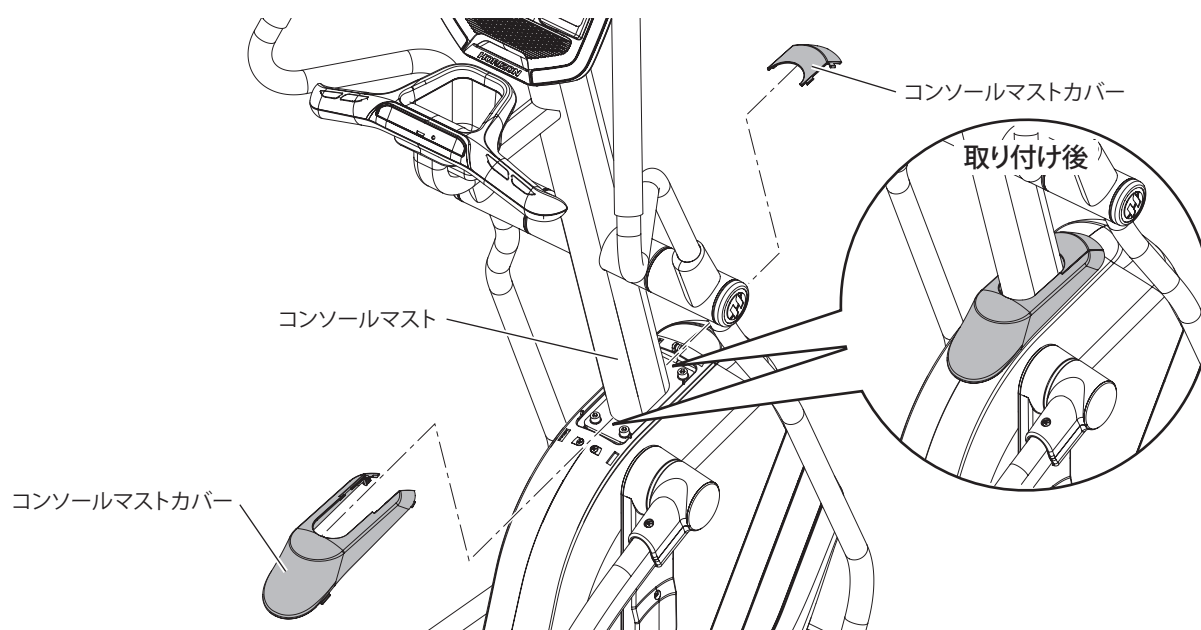
4

すべての取り付けが完了したら、各取付部にぐらつきがないか確認します。



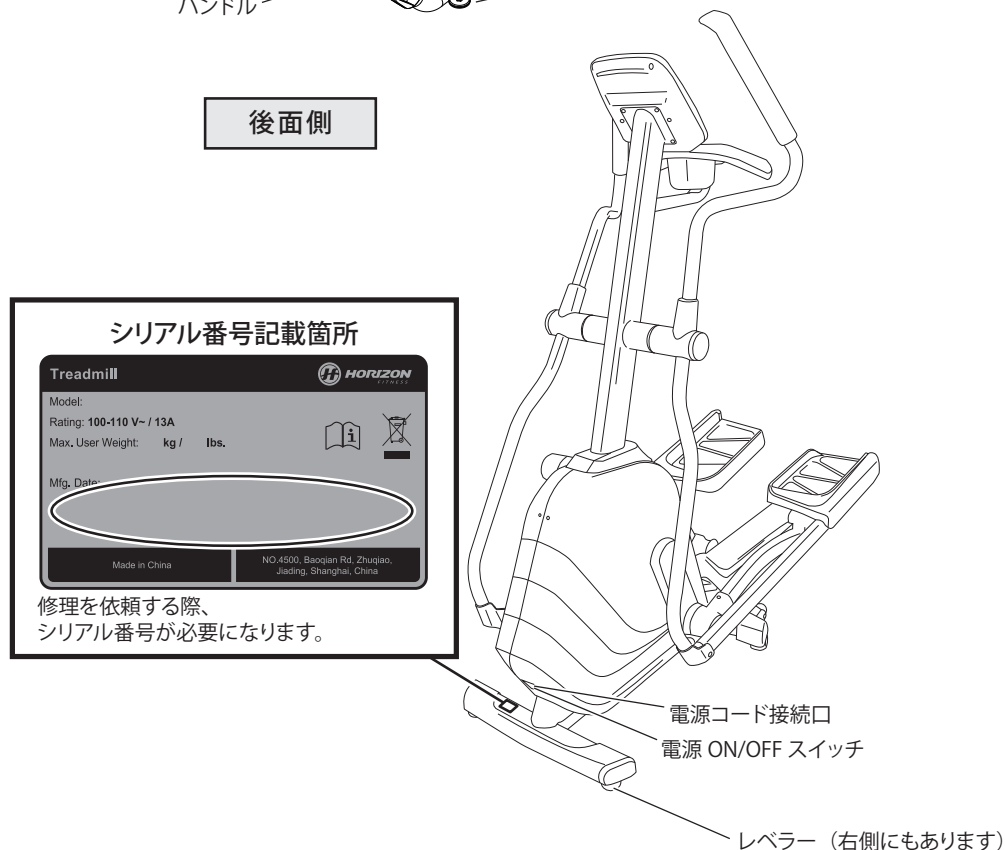
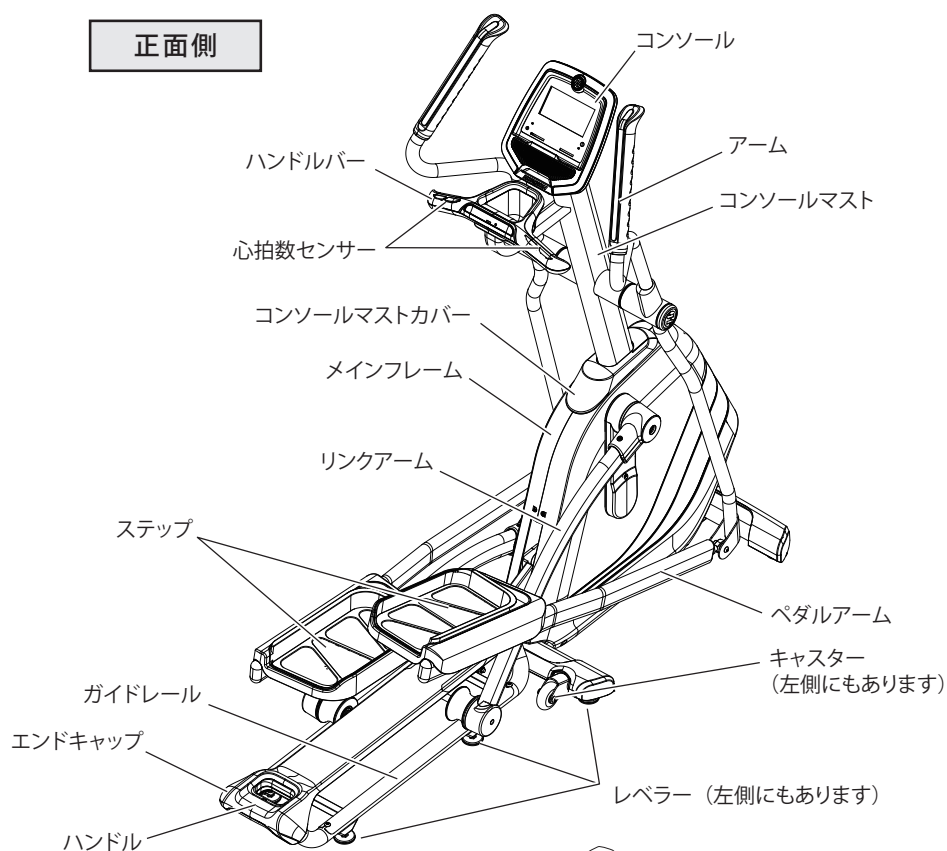
5

コンソールマストカバーをコンソールマストに取り付けて完成です。



各部の名称

以下に各部の名称を示します。



移動と保管

■ 本体の開閉方法

本製品を開閉する場合は、以下の手順に従ってください。

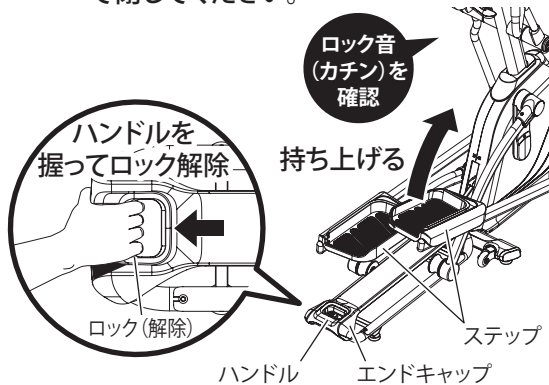


- ・ 本製品を開閉する場合には、あらかじめ電源コードを引き抜いてください。
- ・ 折りたたみ時は指などを挟まないようご注意ください。

1

本製品を閉じる場合は、ハンドルを握ってロックを解除します。ハンドルを持ちながらゆっくりと持ち上げるとカチンと音がしてロックされます。

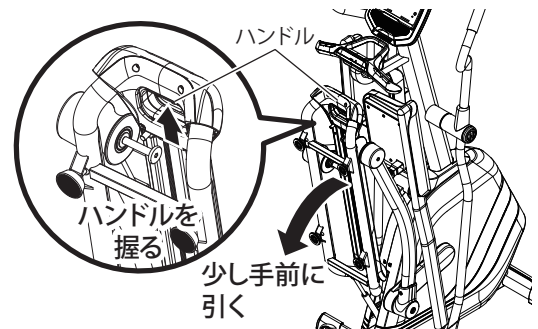
※ 閉じにくい場合はステップの位置をずらして閉じてください。



2

本製品を開く場合は、ハンドルを握ってロックを解除します。ハンドルを持ちながら少し手前に引き、手を放します。マシンは自動的に開き、カチンと音がしてロックされます。

※ ロックが固く解除できない場合はハンドルをコンソール側に押しながらロックを解除してください。



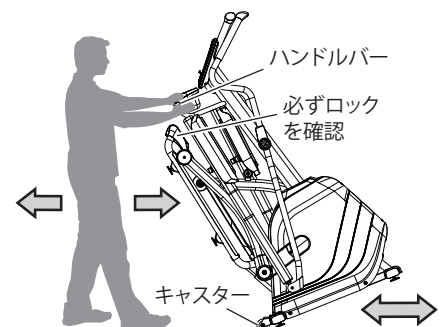
■ 移動

本製品にはキャスターが取り付けられており、折りたたんで固定した後ハンドルバーを持ち、下図のように傾けて移動できます。

※ HORIZON オリジナルフロアマット (25 ページ参照) をお使いの場合、マットの上ではマシンを移動させにくいことがあります。



- ・ 本製品が折りたたまれて確実にロックされていることを必ず確認してから移動してください。ロックせずに移動すると、思わぬ事故や本製品の破損につながるおそれがあります。
- ・ 本製品を無理な体勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。1人で移動させる自信のない方は、必要に応じて手助けを求めてください。



■ 保管

本製品は、立てて保管します。下記事項に注意して、正しく保管してください。



注意

- ・ 長期間使用しない場合は、倒れると危険ですので、人が触れる場所に放置しないでください。特にお子様やペットにはご注意ください。
- ・ 保管する場合は、保管するスペースが十分確保できるかどうか確認してください。

ご使用前の準備

■ 水平に調節

本製品を平らな床に設置しても、本製品がたつく場合は、本体裏面のレベラーを調節して水平にする必要があります。

まず、本製品をお好みの使用場所に設置し、折りたたんだ状態で、メインフレームに取り付けたレベラー（6箇所）を回して上げ下げします。ロックナットを上まで上げ、ロックをして下さい



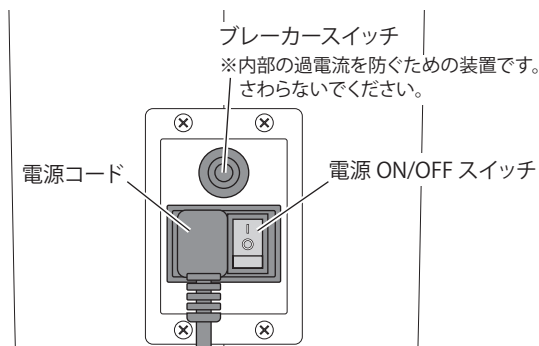
■ 電源接続

本製品の電源コードがコンセントに正しく接続されていることを確認し、電源 ON/OFF スイッチを ON します。すると、電源 ON/OFF スイッチのランプが点灯し、起動音が鳴り、コンソールのディスプレイ表示 が点灯します。



注意

延長コード、変圧器などは使用しないでください。



■ ユーザ設定

ユーザを設定することにより、使用者情報（体重、年齢、性別）が保存され、次回から設定を短縮することができます。また、ViewFit に接続した場合は、ログインするアカウント情報が自動で登録されます。（ViewFit の使い方は 23 ページをご参照ください） ユーザ設定は 4 つ（USER1~4）まで登録でき、GUEST を選択すると設定は保存されません。

1. ディスプレイに初期画面が表示されたら、いずれかのボタンを押すと、画面に「SELECT USER」と表示されます。
2. アップ/ダウンボタンで GUEST、USER1~4、EDIT USER、DELETE USER を選択し、入力ボタンで確定します。
GUEST: ユーザ設定を保存せずに運動します。上記と同様に、体重、年齢、性別を入力します。
USER1~4: 登録、保存されたユーザ設定を読み込み、運動します。
EDIT USER: 新たにユーザを登録、またはすでに登録したユーザ設定を変更します。
登録するユーザ（USER1~4）、体重、年齢、性別をアップ/ダウンボタンで設定し、スタートボタンを押して運動を開始するか、スタートボタンを長押しして初期画面に戻ります。
DELETE USER: 登録した内容を削除したいユーザを選択し、入力ボタンを押すと削除できます。
3. お好みのプログラムを選択します。
プログラムの選択方法は 13 ページをご参照ください。



コンソールとディスプレイ

■ コンソール

本製品のコンソール部分（操作パネル）の説明を以下に示します。



○ スタート/ストップボタン

このボタンを押すと、3 カウント後に運動（またはプログラム）を開始します。運動中に押すと一時停止し、一時停止中に再度押すと運動を再開します。また、スタート/ストップボタンを長押しすると、ディスプレイがリセットされます。一時停止後 5 分経過すると、リセットしますのでご注意ください。

○ 表示切替/戻るボタン

運動中にこのボタンを押すと、各項目の表示が切り替わります。また、現在の項目より、ひとつ前の項目に戻ります。

○ 入力ボタン

このボタンを押して、各項目の値を確定します。

○ Bluetooth ボタン

Bluetooth 対応心拍計やモバイルアプリ（対応予定）を使用するとき、本マシンと使用機器を無線接続します。

○ 負荷ショートカットボタン

5、10、15、20、25、30 の中でご希望の負荷をこのボタンひと押しで設定できます。

○ アップ/ダウンボタン

プログラム選択、負荷の変更、レベルの選択、入力項目（時間・体重）の数値を変更します。

○ 音量ボタン

オーディオの音量（1～16）を調節します。

○ Bluetooth ランプ

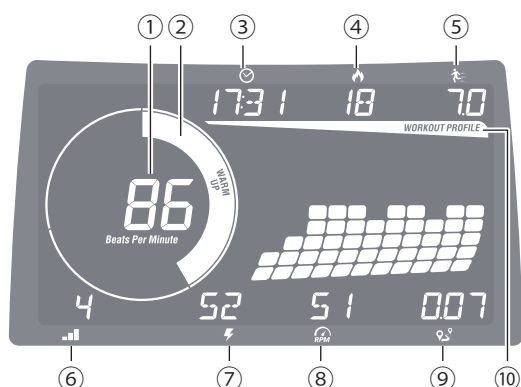
Bluetooth 機器接続中に点灯します。

○ オーディオイン

オーディオインに携帯音楽プレーヤーからのジャックを挿すと、スピーカーから出力されます。

■ ディスプレイ

コンソールのディスプレイ部分の説明を以下に示します。



① 心拍数

心拍数センサーで計測した数値を、毎分あたりの心拍数で表示します。

② ハートレートホイール

心拍数に応じた現在の活動ゾーンを表示します。(下記チャート参照)

③ 時間

走行により経過した時間を分・秒(または時・分)単位で表示します。

④ カロリー

使用者が走行中に燃焼したカロリーを1キロカロリー (kcal) 単位で表示します。

⑤ 速度

使用者の運動速度を 0.1km/h 単位で表示します。

⑥ レベル

レベルの表示は、下記の2種類があります。

- ・ 負荷レベル：ペダルの重さ (1 ~ 30)
- ・ プログラムレベル：プログラムの難易度

運動中はペダルの負荷レベルを表示し、プログラムの設定中はプログラムレベル(難易度)を表示します。

⑦ ワット

ワットとは、仕事率や電力を表す単位です。ディスプレイ上のワットは、現在の速度・負荷から計算して何 W に相当するかを示します。

※ 1W は毎秒 1J の運動を指し、1J は約 102g の物体を垂直方向に 1m 持ち上げるのに必要な仕事量です。

⑧ RPM (回転数)

現在のペダルの1分間の回転数を表示します。

⑨ 距離

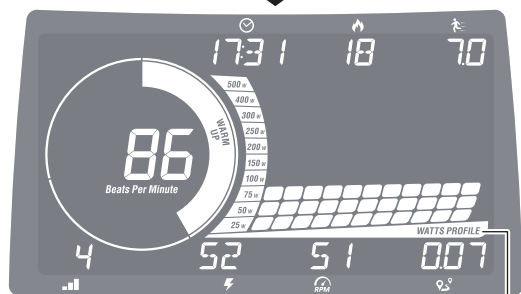
運動した距離を 0.01km 単位で表示します。

⑩ WORKOUT PROFILE

1分間毎の負荷レベルの推移を表示します。



時間と速度、距離と回転数は、表示切替ボタンで表示切替



⑪ WATTS PROFILE

1分間毎のワット数を表示します。

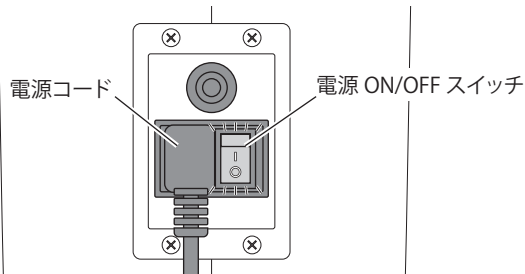
○ ハートレートホイールチャート ※最大心拍数は、ユーザ設定の年齢から算出されます

現在の心拍数 / 最大心拍数※ (%)	活動ゾーン	意 味
60% 以下	WARM UP	ウォームアップ / 軽度の運動
60 ~ 70%	WEIGHT LOSS	体重減量 / 脂肪燃焼に適した運動
70 ~ 80%	IMPROVE FITNESS	体力向上 / 心肺機能の強化に適した運動
80 ~ 90%	IMPROVE PERFORMANCE	パフォーマンス向上 / アスリートなどの大会向け運動
90 ~ 100%	MAXIMUM PERFORMANCE	最大パフォーマンス / 上級者向けの高負荷運動

基本的な使い方（クイックスタート）

本製品は、箱から出して組み立て、電源コードを接続すればすぐに運動を始められます。
運動の基本は、アームを握って行ってください。

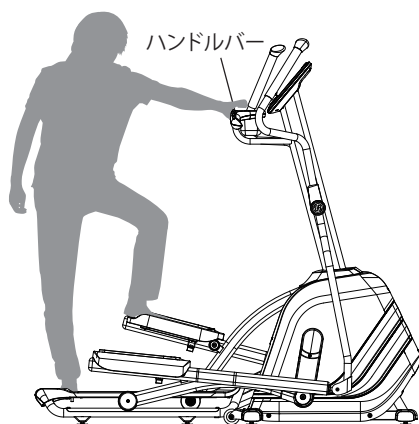
- 1** 電源プラグをコンセントに差し、電源 ON/OFF スイッチを ON します。（点灯します）



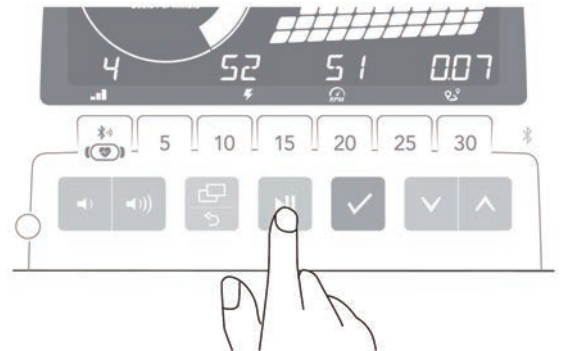
- 2** 初期画面が表示されます。



- 3** ハンドルバーを持ちながらステップに足を乗せます。



- 4** スタート/ストップボタン  を押すと、3カウント後運動を開始します。



- 5** 運動しながらアップ/ダウンボタンでお好みの負荷に調節します。また負荷ショートカットボタンでもご希望の負荷に調節できます。



プログラムの使い方

本製品は 13 種類のエクササイズプログラムと、ユーザ自身で負荷をセグメントごとに登録できるカスタムプログラム（1 つ登録可能）をご用意しています。

すべてのプログラムは、運動中にスタート/ストップボタンを押すと一時停止し、再度スタート/ストップボタンを押すと 3 カウント後に再開します。

ほかのプログラムを選ぶときは、スタート/ストップボタンを長押ししてリセットし、再度プログラムの選択を行います。

なお、一時停止したまま 5 分経過すると、自動でリセットされますのでご注意ください。

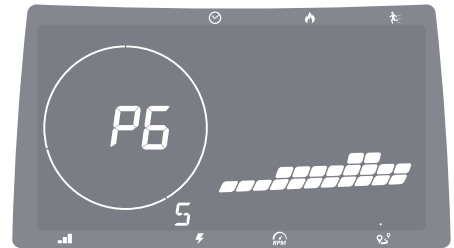
プログラムの詳細は、各プログラムの説明をご参照ください。

※ユーザ選択時に GUEST を選択した場合は、体重、年齢を選択してください。

● レベルの表示

MANUAL（マニュアル）時はペダルの負荷レベルを表示し、プログラム設定中や、プログラム中はプログラムレベル（難易度）を表示します。

- ・ 負荷レベル：ペダルの重さ（1 ～ 30）
- ・ プログラムレベル：プログラムの難易度

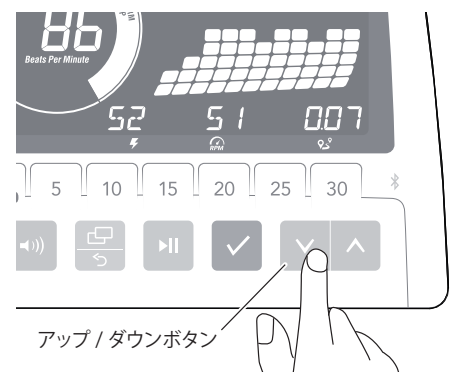


※プログラム実行中でも負荷の調節は可能ですが、次のセグメントでは変更した値がプラスされた数値となりますのでご注意ください。

● プログラムの開始方法

基本的なプログラムの開始方法を下記に示します。下記以外の開始方法は、各プログラムの説明に記載しています。

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンでお好みのプログラムを選択し、入力ボタンで確定します。
3. 運動時間（15 ～ 99 分）をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. プログラムレベルをアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定、スタート/ストップボタンを押すとプログラムを開始します。



■ P1 MANUAL（マニュアル）

このプログラムは、運動時間を決めてエクササイズできるプログラムです。設定した時間がカウントダウンされ、0 になるとプログラムは終了します。

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで「P1」を選択し、入力ボタンで確定します。
3. 運動時間（0/5 ～ 99 分）をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 初期負荷レベル（1 ～ 30）をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定、スタート/ストップボタンを押すとプログラムを開始します。（運動時間がカウントダウンします）

運動時間を設定せずにスタートすると、クイックスタートとなります。

また、運動時間を「0」に設定した場合は、運動時間がカウントアップとなり、運動時間の表示限界までプログラムを継続します。

※運動を終了するときは、スタート/ストップボタンを長押ししてリセットしてください。

P2 INTERVALS (インターバル)

負荷の強弱が交互に繰り返されるプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 13 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

		← 運動セグメントを繰り返し →																			
セグメント レベル	秒	ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	クールダウン			
		60	60	60	60	30	60	60	30	30	60	30	60	60	30	30	60	60	60	60	
1		1	3	3	4	7	1	1	7	7	1	7	1	1	7	7	1	4	3	3	1
2		1	3	3	4	9	3	3	9	9	3	9	3	3	9	9	3	4	3	3	1
3		1	3	3	6	10	4	4	10	10	4	10	4	4	10	10	4	6	3	3	1
4		1	3	3	7	12	6	6	12	12	6	12	6	6	12	12	6	7	3	3	1
5		3	4	7	9	13	7	7	13	13	7	13	7	7	13	13	7	9	7	4	3
6		3	4	7	10	15	9	9	15	15	9	15	9	9	15	15	9	10	7	4	3
7		3	4	7	12	16	10	10	16	16	10	16	10	10	16	16	10	12	7	4	3
8		3	4	7	13	18	12	12	18	18	12	18	12	12	18	18	12	13	7	4	3
9	負荷	4	6	7	15	19	13	13	19	19	13	19	13	13	19	19	13	15	7	6	4
10		4	6	12	16	21	15	15	21	21	15	21	15	15	21	21	15	16	12	6	4
11		4	9	15	18	22	16	16	22	22	16	22	16	16	22	22	16	18	15	9	4
12		4	9	15	19	24	18	18	24	24	18	24	18	18	24	24	18	19	15	9	4
13		7	13	19	21	25	19	19	25	25	19	25	19	19	25	25	19	21	19	13	7
14		7	13	19	22	27	21	21	27	27	21	27	21	21	27	27	21	22	19	13	7
15		7	13	19	24	28	22	22	28	28	22	28	22	22	28	28	22	24	19	13	7
16		7	13	19	25	30	24	24	30	30	24	30	24	24	30	30	24	25	19	13	7

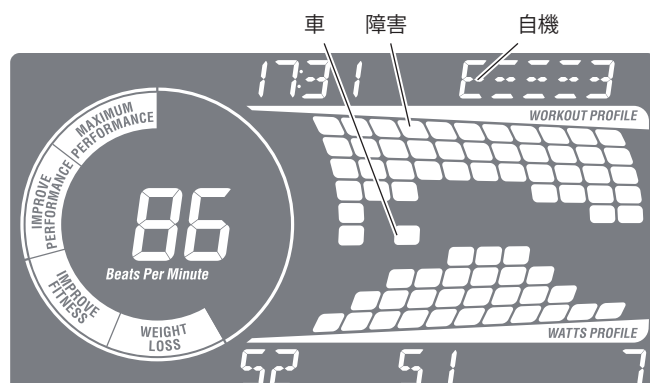
P3 GAME (ゲーム)

このプログラムはウォームアップゲームを行います。カーレースゲームを再現しており、ペダルの回転数により上下する車を操作し、左側にスクロールしてくる障害を回避します。

1. アップ/ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで「P3」を選択して入力ボタンで確定します。
3. プログラムレベル (1 ~ 3) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定、スタート/ストップボタンを押すとプログラムを開始します。

ペダルを漕いで RPM (回転数) を上げると車は上昇し、RPM (回転数) を下げると車は下降します。

車が障害に接触すると、自機が 1 つ減り、0 になるとゲームは終了します。



■ P4 FIT TEST (体力テスト)

このプログラムは、体力測定を行います。

測定中（プログラム中）は、RPM（回転数）を 60 ～ 80 の間に保ってください。RPM（回転数）を維持できた時間が長いほどステージが進み、結果がよくなります。

プログラム終了後、テスト結果がディスプレイに表示されます。

1. アップ / ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ / ダウンボタンで「P4」を選択して入力ボタンで確定します。
3. 性別 (MALE:男性 / FEMALE:女性) をアップ / ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定、スタート / ストップボタンを押すとプログラムを開始します。

男 性		
ステージ	時間 (分)	強度 (Watts)
1	0～2	35
2	2～4	70
3	4～6	105
4	6～8	140
5	8～10	175
6	10～12	210
7	12～14	245
8	14～16	280
9	16～18	315
10	18～20	350
11	20～22	385
12	22～24	420
13	24～26	455
14	26～28	490
15	28～30	525

女 性		
ステージ	時間 (分)	強度 (Watts)
1	0～2	25
2	2～4	50
3	4～6	75
4	6～8	100
5	8～10	125
6	10～12	150
7	12～14	175
8	14～16	200
9	16～18	225
10	18～20	250
11	20～22	275
12	22～24	300
13	24～26	325
14	26～28	350
15	28～30	375

P5 WEIGHT LOSS (体重減量)

体重の減量に最適なプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 13 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

		← 運動セグメントを繰り返す →																			
セグメント レベル	秒	ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	クールダウン			
		60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
1	負荷	1	3	3	4	4	4	6	6	7	7	7	7	6	6	4	4	4	3	3	1
2		1	3	3	4	6	6	7	7	9	9	9	9	7	7	6	6	4	3	3	1
3		1	3	3	6	7	7	9	9	10	10	10	10	9	9	7	7	6	3	3	1
4		1	3	3	7	9	9	10	10	12	12	12	12	10	10	9	9	7	3	3	1
5		3	4	7	9	10	10	12	12	13	13	13	13	12	12	10	10	9	7	4	3
6		3	4	7	10	12	12	13	13	15	15	15	15	13	13	12	12	10	7	4	3
7		3	4	7	12	13	13	15	15	16	16	16	16	15	15	13	13	12	7	4	3
8		3	4	7	13	15	15	16	16	18	18	18	18	16	16	15	15	13	7	4	3
9		4	6	7	15	16	16	18	18	19	19	19	19	18	18	16	16	15	7	6	4
10		4	6	12	16	18	18	19	19	21	21	21	21	19	19	18	18	16	12	6	4
11		4	9	15	18	19	19	21	21	22	22	22	22	21	21	19	19	18	15	9	4
12		4	9	15	19	21	21	22	22	24	24	24	24	22	22	21	21	19	15	9	4
13		7	13	19	21	22	22	24	24	25	25	25	25	24	24	22	22	21	19	13	7
14		7	13	19	22	24	24	25	25	27	27	27	27	25	25	24	24	22	19	13	7
15		7	13	19	24	25	25	27	27	28	28	28	28	27	27	25	25	24	19	13	7
16		7	13	19	25	27	27	28	28	30	30	30	30	28	28	27	27	25	19	13	7

P6 WEIGHT LOSS PLUS (体重減量プラス)

体重の減量に最適なプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 13 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

		← 運動セグメントを繰り返す →																			
セグメント レベル	秒	ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	クールダウン			
		60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
1	負荷	1	3	3	4	6	4	6	7	7	4	6	9	9	7	6	4	4	3	3	1
2		3	4	4	4	7	6	7	9	9	6	7	10	10	9	7	6	4	4	4	3
3		3	4	6	6	9	7	9	10	10	7	9	12	12	10	9	7	6	6	4	3
4		3	6	6	7	10	9	10	12	12	9	10	13	13	12	10	9	7	6	6	3
5		4	6	7	9	12	10	12	13	13	10	12	15	15	13	12	10	9	7	6	4
6		4	7	9	9	13	12	13	15	15	12	13	16	16	15	13	12	9	9	7	4
7		6	9	10	10	15	13	15	16	16	13	15	18	18	16	15	13	10	10	9	6
8		6	9	10	12	16	15	16	18	18	15	16	19	19	18	16	15	12	10	9	6
9		6	10	12	13	18	16	18	19	19	16	18	21	21	19	18	16	13	12	10	6
10		7	10	13	13	19	18	19	21	21	18	19	22	22	21	19	18	13	13	10	7
11		7	12	13	15	21	19	21	22	22	19	21	24	24	22	21	19	15	13	12	7
12		9	13	15	16	22	21	22	24	24	21	22	25	25	24	22	21	16	15	13	9
13		9	13	16	18	24	22	24	25	25	22	24	27	27	25	24	22	18	16	13	9
14		9	15	16	18	25	24	25	27	27	24	25	28	28	27	25	24	18	16	15	9
15		10	15	18	19	27	25	27	28	28	25	27	30	30	28	27	25	19	18	15	10

■ P7 ROLLING (ローリング)

負荷の強弱がゆるやかに変化するプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。プログラムの開始方法は 13 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

		← 運動セグメントを繰り返し →																			
レベル	セグメント	ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	クールダウン					
秒		60	60	60	60	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	60	60	60	60		
1	負荷	1	1	3	3	1	3	4	6	4	3	1	3	4	3	1	1	1	1		
2		1	3	3	4	3	4	6	7	6	4	3	1	3	4	3	1	1	1		
3		3	3	4	4	4	6	7	9	10	12	10	9	7	6	3	1	1	1		
4		3	4	4	6	6	7	9	10	12	13	12	10	9	7	4	1	1	1		
5		4	6	6	6	7	9	10	12	13	15	13	12	10	9	4	4	3	1		
6		4	7	6	7	9	10	12	13	15	15	15	13	12	10	6	4	3	1		
7		6	7	7	7	10	10	12	12	13	13	15	15	13	12	6	4	3	1		
8		6	7	7	7	12	12	13	13	15	15	16	16	15	13	6	4	3	1		
9		6	7	7	7	13	13	15	15	16	16	18	18	16	15	7	6	4	1		
10		6	7	9	9	15	15	16	16	18	18	19	19	18	16	9	7	6	1		
11		6	7	10	10	16	16	18	18	19	19	21	21	19	18	9	7	6	1		
12		6	7	12	12	18	18	19	19	21	21	22	22	21	19	10	9	7	1		
13		6	7	13	13	19	19	21	21	22	22	24	24	22	21	10	9	7	1		
14		6	7	13	13	21	21	22	22	24	24	25	25	24	22	12	10	9	1		

■ P8 REVERSE TRAIN (リバース)

筋力アップに最適なプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。回転方向の「前」で前にペダルを漕ぎ、「後」で後ろ（逆回転）に漕いでください。切り替え時にピープ音が鳴ります。プログラムの開始方法は 13 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

		← 運動セグメントを繰り返し →																			
レベル	セグメント	ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	クールダウン			
回転方向						前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後				
秒		60	60	60	60	90	45	90	30	45	90	30	45	90	30	45	90	60	60	60	60
1	負荷	1	1	1	3	4	3	4	1	3	4	1	3	4	1	3	4	3	1	1	1
2		1	1	1	3	6	4	6	3	4	6	3	4	6	3	4	6	3	1	1	1
3		1	1	1	3	7	6	7	4	6	7	4	6	7	4	6	7	3	1	1	1
4		1	1	1	4	9	7	9	6	7	9	6	7	9	6	7	9	4	1	1	1
5		1	3	4	4	10	9	10	7	9	10	7	9	10	7	9	10	4	4	3	1
6		1	3	4	6	12	10	12	9	10	12	9	10	12	9	10	12	6	4	3	1
7		1	3	4	6	13	12	13	10	12	13	10	12	13	10	12	13	6	4	3	1
8		1	3	4	7	15	13	15	12	13	15	12	13	15	12	13	15	7	4	3	1
9		1	1	1	3	16	15	16	13	15	16	13	15	16	13	15	16	3	1	1	1
10		1	1	1	3	18	16	18	15	16	18	15	16	18	15	16	18	3	1	1	1
11		3	3	3	4	19	18	19	16	18	19	16	18	19	16	18	19	3	1	1	1
12		4	4	4	6	21	19	21	18	19	21	18	19	21	18	19	21	4	1	1	1
13		4	6	6	7	22	21	22	19	21	22	19	21	22	19	21	22	4	4	3	1
14		4	6	7	9	24	22	24	21	22	24	21	22	24	21	22	24	6	4	3	1
15		4	7	9	10	25	24	25	22	24	25	22	24	25	22	24	25	6	4	3	1
16		6	9	10	12	27	25	27	24	25	27	24	25	27	24	25	27	7	4	3	1

■ P9 CONSTANT WATTS (一定ワット)

このプログラムは回転数と連動したプログラムで、一定のワットを維持するように回転数に応じて負荷が変化します。

ペダルの回転数を上げると負荷が軽減され、回転数を下げると負荷が加わります。これにより一定のワットを維持します。

1. アップ/ダウンボタンで、ユーザまたは GUEST を選択して入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで、「P9」を選択して入力ボタンで確定します。
3. 運動時間 (0/5 ~ 99 分) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. WATT (ワット) (25 ~ 400) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
5. スタート/ストップボタンを押してプログラムを開始します。

運動時間を「0」に設定した場合は、運動時間がカウントアップとなり、運動時間の表示限界までプログラムを継続します。

※運動を終了するときは、スタート/ストップボタンを長押ししてリセットしてください。

■ P10 INTERVAL WATTS (インターバルワット)

このプログラムは、2 種類の目標ワットを設定し、設定した目標ワットを維持するように回転数に応じて負荷が変化します。設定した 2 種類のワットは運動中に自動で切り替わります。(その際にピープ音が鳴ります) ペダルの回転数を上げると負荷が軽減され、回転数を下げると負荷が加わります。これにより設定したワットを維持します。

1. アップ/ダウンボタンで、ユーザまたは GUEST を選択して入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで、「P10」を選択して入力ボタンで確定します。
3. 運動時間 (0/5 ~ 99 分) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. WATT INTERVAL 1 (ワットインターバル 1) (25 ~ 400) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
5. WATT INTERVAL 2 (ワットインターバル 2) (25 ~ 400) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
6. スタート/ストップボタンを押してプログラムを開始します。

運動時間を「0」に設定した場合は、運動時間がカウントアップとなり、運動時間の表示限界までプログラムを継続します。

※運動を終了するときは、スタート/ストップボタンを長押ししてリセットしてください。

■ P11 THR ZONE (目標心拍数ゾーン)

このプログラムは、心拍数と連動したプログラムで、目標心拍数を維持するように負荷が自動で変化します。THR ZONE プログラムは、4 分間のウォームアップ後にプログラムを開始します。

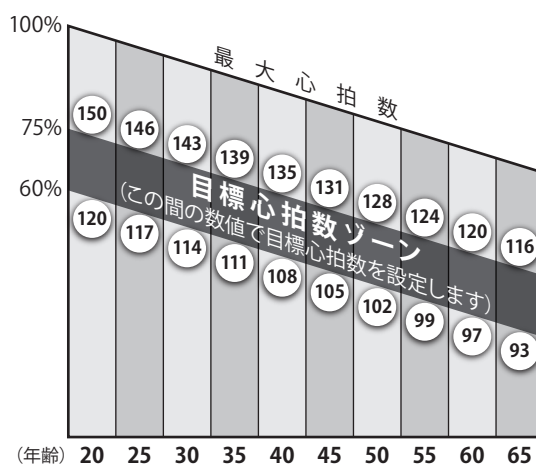
1. アップ/ダウンボタンで、ユーザまたは GUEST を選択して入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで、「P11」を選択して入力ボタンで確定します。
3. 運動時間 (15 ~ 99 分) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 目標心拍数 (50 ~ 190%) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
5. スタート/ストップボタンを押してプログラムを開始します。

● 目標心拍数ゾーンについて

あなたの目標心拍数ゾーンは、最大心拍数の百分率で計算します。また、年齢に応じて異なります。米国心臓協会では、使用者の最大心拍数の 60% から 75% の範囲の目標心拍数ゾーンで運動することを推奨しています。目標心拍数は右図から算出してください。

【例】42 歳の平均的な方の場合

右図の「年齢」の行で 42 歳に該当する年齢 (近い方の数字を選択します) を探します。その後、40 の列を上にとどり、目標心拍数ゾーンに進んだ結果、108 (60%) から 135 (75%) の範囲が目標心拍数となります。



■ P12 %THR (目標心拍数パーセント)

このプログラムは、心拍数と連動したプログラムで、目標心拍数を維持するように負荷が自動で変化します。%THR プログラムは、4 分間のウォームアップ後にプログラムを開始します。

1. アップ/ダウンボタンで、ユーザまたは GUEST を選択して入力ボタンで確定します。
2. アップ/ダウンボタンで、「P12」を選択して入力ボタンで確定します。
3. 運動時間 (15 ~ 99 分) をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. % [最大心拍数 (220- 年齢) の何 % (55/70/85% の 3 種類) を目標心拍数にするか] をアップ/ダウンボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
5. スタート/ストップボタンを押してプログラムを開始します。

心拍数プログラムを利用する際、設定した目標心拍数を 25 以上超えた場合、マシンは安全のために停止し初期画面に戻ります。

例：40 歳の方が目標心拍数を 126 もしくは 70% [(220-40)x70% =126] に設定した場合、心拍数が 151 (126+25=151) になるとマシンが停止します。

※表示される心拍数はあくまで目安であり、実際と異なる場合があります。



注意

P13 STRENGTH BUILDER (ストレングスビルダー)

筋力を徐々に上げていきたい方に最適なプログラムです。運動時間に応じて下表のように負荷が自動で変更されます。回転方向の「前」で前にペダルを漕ぎ、「後」で後ろ(逆回転)に漕いでください。切り替え時にピープ音が鳴ります。プログラムの開始方法は 13 ページの「プログラムの開始方法」をご参照ください。

		← 運動セグメントを繰り返す →																			
レベル	セグメント	ウォームアップ				5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	クールダウン			
回転方向						前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後				
秒		60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
1	負荷	1	1	3	3	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4	3	3	1	1
2		1	1	3	3	3	4	3	6	3	4	3	6	3	4	3	6	3	3	1	1
3		1	1	3	3	4	4	3	4	4	3	4	4	3	4	4	3	3	3	1	1
4		1	3	3	4	6	6	3	6	6	3	6	6	3	6	6	3	4	3	3	1
5		3	4	4	4	4	7	4	7	4	7	4	7	4	7	4	7	4	4	4	3
6		3	4	6	6	6	9	6	9	6	9	6	9	6	9	6	9	6	6	4	3
7		4	6	7	9	9	12	7	12	9	10	7	12	9	10	7	12	9	7	6	4
8		4	6	7	9	12	12	9	12	12	9	12	12	9	12	12	9	9	7	6	4
9		6	9	10	10	12	15	12	15	12	15	12	15	12	15	12	15	10	10	9	6
10		6	9	10	10	15	15	12	15	15	12	15	15	12	15	15	12	10	10	9	6
11		6	10	12	13	15	18	15	18	15	18	15	18	15	18	15	18	13	12	10	6
12		6	10	12	13	18	18	15	18	18	15	18	18	15	18	18	15	13	12	10	6
13		7	12	13	15	18	21	18	21	18	21	18	21	18	21	18	21	15	13	12	7
14		7	12	13	15	21	21	18	21	21	18	21	21	18	21	21	18	15	13	12	7
15		9	13	16	18	21	24	21	24	21	24	21	24	21	24	21	24	18	16	13	9
16		9	13	16	18	24	24	21	24	24	21	24	24	21	24	24	21	18	16	13	9
17		9	15	16	18	25	25	22	25	25	22	25	25	22	25	25	22	18	16	15	9
18		10	15	18	19	27	27	24	27	27	24	27	27	24	27	27	24	19	18	15	10
19		10	16	19	21	28	28	25	28	28	25	28	28	25	28	28	25	21	19	16	10
20		12	18	21	22	30	30	25	30	30	25	30	30	25	30	30	25	22	21	18	12

■ P14 CUSTOM (カスタム) の使用方法

このプログラムは、15 セグメントすべてにおいて、ユーザの好みに合わせたプログラムを作ることができるようにデザインされています。

次回使用の際に、すぐに呼び出すことが可能です。

設定は、以下の手順に従ってください。

● プログラムの初期登録方法

1. アップ / ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ / ダウンボタンで「P14」を選択し、入力ボタンで確定します。
3. アップ / ダウンボタンで運動時間 (15 ～ 99 分) を選択し、入力ボタンで確定します。運動時間の初期設定は 30 分です。
4. 1 ～ 15 (P1 ～ P15) セグメントすべての負荷レベル (1 ～ 30) を、1 セグメントごとに設定します。
5. すべての入力完了したら、スタート / ストップボタンを押してプログラムを開始します。
6. 運動中に負荷レベルの変更は可能ですが、その内容は保存されません。

「P14 CUSTOM」は、ウォームアップ・クールダウンがないため、使用者自身で設定する必要があります。

● 登録したプログラムの使用および変更方法

1. アップ / ダウンボタンでユーザまたは GUEST を選択し、入力ボタンで確定します。
2. アップ / ダウンボタンで「P14」を選択し、スタート / セレクトボタンで確定します。
3. アップ / ダウンボタンで運動時間 (15 ～ 99 分) を選択し、入力ボタンで確定します。運動時間の初期設定は 30 分です。
4. 入力内容に変更がない場合は、スタート / ストップボタンを押して、すぐにプログラムを開始できます。
5. 登録した設定を変更する場合は、上記の「プログラムの初期登録方法」の手順に従って、1 セグメントごとに負荷を再設定することで、登録したプログラムが変更できます。
6. スタート / ストップボタンを押して運動を開始します。

※運動中に負荷レベルの変更は可能ですが、その内容は保存されません。

高度な使いかた

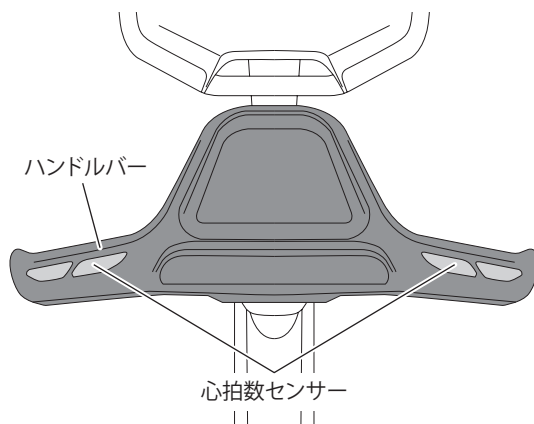
■ 心拍数センサーの使いかた

本製品では 2 つの心拍数センサーを使うことができます。

- ①ハンドルバーに内蔵された心拍数センサー
- ②別売の Bluetooth 対応心拍計

① ハンドルバーに内蔵された心拍数センサー

本製品には、心拍数を計測できる心拍数センサーがハンドルバーに付いています。心拍数センサーを両手で握ると、心拍数がディスプレイに表示されます。



② 別売の Bluetooth 対応心拍計

対応機種

- Bluetooth4.0 に対応し、リアルタイムで心拍数を送信できる機能がついたもの
- 心拍数送信機能が一部のアプリに限定されていないもの
- POLAR Verity Sense 光学式心拍センサー など

1. Bluetooth 対応心拍計のスイッチを ON にします。
2. コンソールの Bluetooth ボタンを長押しして「HEART RATE MONITOR ONLY」と表示させます。
3. Bluetooth ボタンが点灯すれば接続完了です。



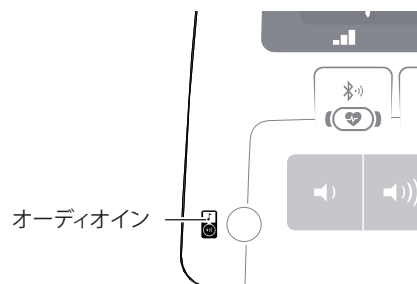
Bluetooth 対応心拍計または本装置がスマートフォンなどの他のデバイスと接続されている場合は、接続中のデバイスの Bluetooth を OFF にしてください。

音楽を聴く

お手持ちのメディアプレーヤーやスマートフォンを本製品に接続してスピーカーから音楽を再生することができます。再生や停止、ボリューム調整はお手持ちのデバイスで行います。

● オーディオインに接続する

1. コンソールのオーディオインにオーディオケーブルの片方の端子を接続します。
2. オーディオケーブルのもう片方の端子をお手持ちのメディアプレーヤーやスマートフォンに接続します。



アプリとの接続

● アプリ機能とは

Bluetooth 経由でマシンとスマートフォン・タブレットを接続することで、様々なフィットネスアプリを楽しむことができます。

対応機種：「@ZONE」

※アプリは「App Store」「Google Play」各ストアからダウンロードしてください。



※アプリによって、一部有料となるコンテンツがあります。

対応アプリの最新情報、接続方法、よくあるご質問等は、下記ウェブサイトをご覧ください。



お手入れ

本製品をより安全に、より長くご使用いただくため、定期的なお手入れをお勧めします。
以下にて、日常、毎週、毎月に分けて説明しますので、スムーズなお手入れにお役立てください。
日常のお手入れの項目を以下に示します。



注意

- 本製品を布拭きする場合は、溶剤は使用しないでください。
- 壊れたパーツを発見した場合は、修理・交換が完了するまで使用しないでください。
- 毎回ご使用の際に、ステップやアームなどの可動部分のねじ等に緩みがないか、きちんと固定されているか確認してください。緩んでいた部分は増締めしてください。
- 毎回ご使用後に、本製品に付着した汗と湿気を乾いた布で拭き取ってください。
- 毎回ご使用後に、本製品を設置している床の上のほこりを残さないよう掃除してください。

故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因	対処方法
● 電源が入らない。	• 電源コードが外れている。 • 電源コードが断線している。 • 電源コードが本体に正しく接続されていない。	• 電源コードを確認してください。 • 電源コードをコンセントにしっかりと差し込んでください。
● コンソールが点灯しない。		
● 運動中にひっかかったり、空回りする感じがする。 ● 負荷がかからない。	• 可動部がフレームに接触。 • 内部パーツの故障。	• カスタマーサービスにご連絡ください。
● 心拍数の計測がおかしい。	• 心拍数センサーを両手で正しく握っていない。	• 心拍数センサーを両手で正しく握ってください。
● 本体設置時、がたつきがある。	• 本製品を平坦な場所で使用していない。	• 本製品は、平坦な場所でご使用ください。 • 平坦な場所に設置してもがたつく場合は、9ページの「水平に調節」に従って水平調節をしてください。
● 回転音以外の異音がする。	• メインユニット内のベルトに緩みがある。 • カバーの固定が不完全。	• カスタマーサービスにご連絡ください。 • メインユニットのカバーのねじがきちんと固定されているか確認してください。

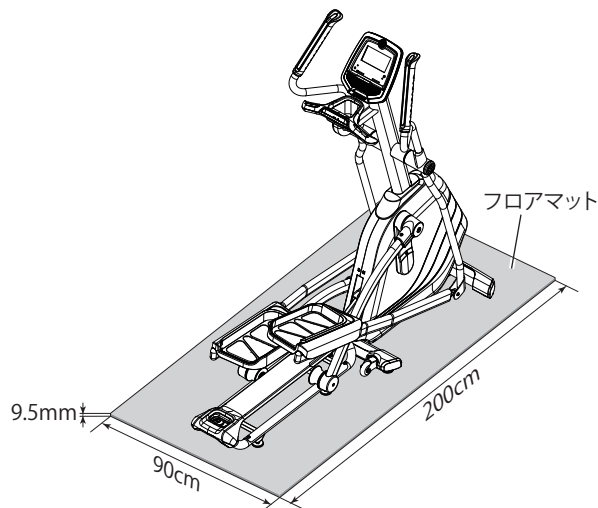
オリジナルフロアマット (別売り)

ノイズが気になる方にお勧め!

当社オリジナルのゴムマットも別途販売中です。マットを敷いて振動・ノイズの軽減や床の保護にご利用ください。
本製品専用、下記の仕様をご用意しています。

※フロアマットは製品の性質上、特有の臭いがあります。お使いいただくうちに、特有の臭いは軽減されます。

型 式	寸法 (L × W × H)
YHZM0007	200cm × 90cm × 9.5mm



愛情点検

⚠ 注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本体が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用
中

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

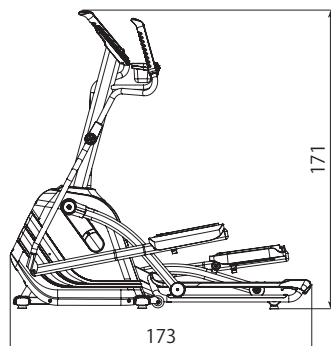
お願い

- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

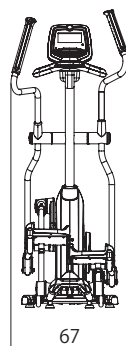
製品仕様とアフターサービス

製品寸法

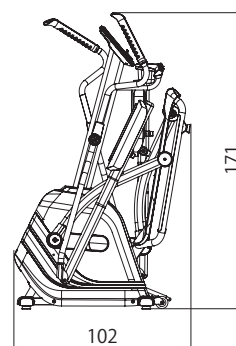
■使用状態



■保管状態



単位: cm



製品仕様

名 称	ANDES 7.1
最大使用者重量	(約) 136kg
負 荷 方 式	インダクションブレーキ
負 荷 レ ベ ル	1~30
心拍数センサー	ハンドグリップ方式
本 体 重 量	(約) 79.5kg

本 体 寸 法 (L × W × H)	使用時: 173×67×171cm 収納時: 102×67×171cm
電 源	AC100V 50/60Hz
保 証 期 間	1年間
製 造 国	中国

※製品の仕様、外観などは改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

●保証書

保証書は本書に掲載されています。「お買い上げ日」欄の記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 保証書に記載

●補修用性能部品の保有期間

当社は本機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

P24 に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

●保証期間中に修理を依頼される場合

ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

●保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

●その他ご不明な点がある場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社のお客さま相談窓口までお問い合わせください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。修理料金は、ご購入先、または当社のお客さま相談窓口までお問い合わせください。

技術料 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

FUJIIRYOKI

家庭用クロストレーナー 保証書

名 称	ANDES7.1	シリアル番号	フロントベースフレームに記載 (7ページに記載)
保 証 期 間	お買い上げの日から1年間		
保 証 対 象	本 体 (但し、消耗品は除く)		
ご 購 入 者	フリガナ	様	お買い上げ日
	ご芳名		年 月 日
	ご住所	〒	ご 購 入 先

※ 製品をご購入の際は、保証書にお買い上げ日及びご購入先が記入されているかご確認ください。記載がない場合は、ご購入先へお申し出いただくか、納品書、レシートなどお買い上げ日及びご購入先が分かる書類を添付して大切に保管してください。

【無料修理規程（一部抜粋）】

保証の範囲や消耗品について、詳しくはフジ医療器ホームページ内「メーカー保証規程」、もしくはお客様相談窓口にてご確認ください。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

① 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入先にお申しつけください。

② ご購入先に無料修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。

③ この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際して本書をご呈示ください。

※離島又は離島に準ずる遠隔地の出張修理/交換作業に伴う費用が発生する場合がございます。

2. ご転居の場合、修理のご依頼先等は、ご購入先または取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。

3. ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入先に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。

4. 保証期間内でも次の場合などには有償修理になります。※故障及び損傷の状況によっては修理できない場合もございます。

① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

② 購入後の取扱いが適正でない為に生じた故障及び損傷

③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害や異常電圧による故障及び損傷

④ 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷

⑤ 本書の呈示がない場合

⑥ 本書にお買い上げ年月日、ご購入者名、ご購入先の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

6. 本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

年 月 日	修 理 内 容 及 び 使 用 部 品	担 当 者

※ お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及びその後の点検活動のため記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※ 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様相談・サイバーセキュリティ問合せ窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

フリーダイヤル **0120-703-020** 受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※土日祝日、年末年始、夏季休業日を除く。

FAX・Web での受付も行っております。

FAX番号 **06-4793-0818**

Web

フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付けております。

フジ医療器ホームページ **www.fujiiryoki.co.jp**

FAX・Webでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくための、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。